

# 八幡浜市アンケート調査結果 (概要版)

令和5年12月  
愛媛県八幡浜市



# 目 次

1. 調査目的 .....	1
2. 調査対象 .....	1
3. 調査期間 .....	1
4. 抽出方法 .....	1
5. 調査方法 .....	1
6. 調査結果概要 .....	2
6.1 市民アンケート概要 .....	2
6.2 事業者アンケート概要 .....	3
7. 調査結果 .....	4
7.1 市民アンケート.....	4
7.2 事業者アンケート.....	12

## 1. 調査目的

本アンケート調査は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」第 21 条に基づき、地域における地球温暖化対策の推進のため施策に関する事項を定める「地方公共団体実行計画（区域施策編）」を新たに策定するにあたり、市民の意見を広く把握し、計画の施策の方向を位置づける基礎資料として反映させることを目的としました。

## 2. 調査対象

- 1) 市民（18 歳以上の市内在住の 1,000 人）
- 2) 事業所（市内の約 300 事業所）

## 3. 調査期間

令和 5 年 9 月 1 日（金）～9 月 22 日（金）

## 4. 抽出方法

無作為抽出

## 5. 調査方法

- ・無記名、自己記入式
- ・郵送による配布・回収（インターネット回答併用）

## 6. 調査結果要約

### 6.1 市民アンケート

市民アンケートでは八幡浜市在住の18歳以上1,000人に対し、地球温暖化問題についての自身の考え、市の取組みについての考え、省エネ・再エネ導入の取組み状況について調査を行い、504人から回答を得ました。

- 地球温暖化問題についてどのような時に感じるかについては、「高温など気候の変化（45.6%）」、「豪雨など自然災害の増加（36.5%）」等でした。
- 地球温暖化問題について具体的に「取り組んでいる」人は58.7%であり。取組みを行う理由で最も多いのは、「経済的なメリット（45.7%）」、「純粹に地球温暖化を懸念（35.4%）」等でした。
- 今後取組みを進めるために必要なことは「住民、事業者、行政が協力して行う（49.2%）」、「国、県、市などの行政が中心となって行う（40.5%）」等でした。
- 市全体において再エネ普及が進む中で不安なこととして、「土砂災害などの原因となること（42.7%）」、「処分方法に不安があること（31.9%）」、「適正に管理されなくなる（29.6%）」等があげられました。
- 市が取り組むべき施策としては、「循環型社会を目指した取組み（49.2%）」、「公共施設への率先導入（48.8%）」、「補助金交付などの支援（45.2%）」等があげられており、自由記述による意見や要望も86件ありました。
- 市からの情報発信方法として、「広報誌（90.5%）」、「ホームページ（42.1%）」、「CATV（24.4%）」、「LINE（21.0%）」等が良いとの回答がありました。
- 省エネに関する取組み状況としては、既に実施している人が多い取組みは「ごみの削減や分別の徹底（86.1%）」、「近場で生産された食材の購入（62.3%）」、「日射遮蔽（59.1%）」、「LED照明への交換（59.5%）」であり、逆に、実施している人が少ない取組みは「省エネ型エアコンへの更新（38.7%）」、「できるだけ徒歩や自転車を利用（32.9%）」、「省エネリフォーム（14.1%）」、「できるだけ公共交通を利用（12.7%）」、「HEMSの導入（4.6%）」でした。
- 再エネ導入に関する取組み状況としては、既に実施している人が多い取組みは「高効率給湯器（エコキュートなど）（40.1%）」であり、逆に、実施している人が少ない取組みは「プラグインハイブリッド自動車（PHEV）（7.3%）」、「太陽光発電（7.1%）」、「太陽熱利用システム（5.8%）」、「家庭用蓄電池（1.6%）」、「ZEH（1.4%）」、「EV（0.8%）」、でした。

## 6.2 事業者アンケート

事業者アンケートでは八幡浜市内の約 300 事業所に対し、地球温暖化問題についての事業所の考え、市の取組みについての考え、省エネ・再エネ導入の取組み状況について調査を行い、176 事業所から回答を得ました。

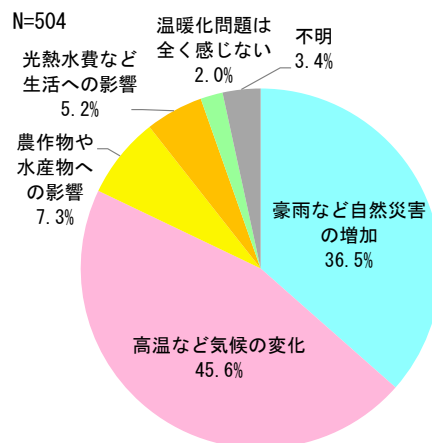
- 地球温暖化問題についてどのような時に感じるかについては、「豪雨など自然災害の増加（48.9%）」、「高温など気候の変化（35.2%）」、等でした。
- 地球温暖化問題について具体的に「取り組んでいる」事業所は 55.4%でした。
- 今後取組みを進めるために必要なことは「住民、事業者、行政が協力して行う（44.9%）」、「国、県、市などの行政が中心となって行う（43.8%）」等でした。
- 事業所において地球温暖化対策以外に重要な問題として、「原材料・資材の高騰（75.6%）」、「エネルギー価格の上昇（64.8%）」、「人手不足（56.3%）」等があげられました。
- 事業所において温暖化対策に取り組む場合の課題として、「情報・知識の不足（50.0%）」、「資金の不足（49.4%）」、「ノウハウの不足（40.9%）」、「人材・人員の不足（32.4%）」等があげられました。
- 取引先の企業等から自社のサプライチェーン排出量の把握・削減を求められたことがあるかという設問に対して、「ない」と回答した事業者は 92.0%でした。
- 市が取り組むべき施策としては、「補助金交付などの支援（59.1%）」、「公共施設等への率先導入（40.3%）」、「循環型社会を目指した取組み（35.8%）」、「機器が導入しやすくなる仕組みの推進（31.3%）」、等があげられており、自由記述による意見や要望も 42 件ありました。
- 市からの情報発信方法として、「広報誌（84.7%）」、「ホームページ（64.8%）」、「CATV（23.3%）」、「LINE（18.2%）」、「YouTube（14.2%）」等が良いとの回答がありました。
- 省エネに関する取組み状況としては、既に実施している事業所が多い取組みは「LED 照明への交換（59.1%）」、「省エネ型エアコンへの更新（26.7%）」であり、逆に、実施している事業所が少ない取組みは「石油燃料から電気への切替え（13.6%）」、「高効率型への機器更新（9.7%）」、「建物の省エネ改修（9.7%）」、「省エネルギー診断（4.5%）」、「デマンド監視装置の活用（4.5%）」でした。
- 再エネ導入に関する取組み状況としては、設問の全ての取組みについて実施している事業所が少なく「太陽光発電（8.0%）」、「ヒートポンプ（8.0%）」、「プラグインハイブリッド自動車（PHEV）（7.4%）」、「EV（2.8%）」、「蓄電池システム（2.3%）」、「全熱交換換気システム（1.7%）」、「ZEB（0.6%）」でした。

## 7. 調査結果

### 7.1 市民アンケート結果

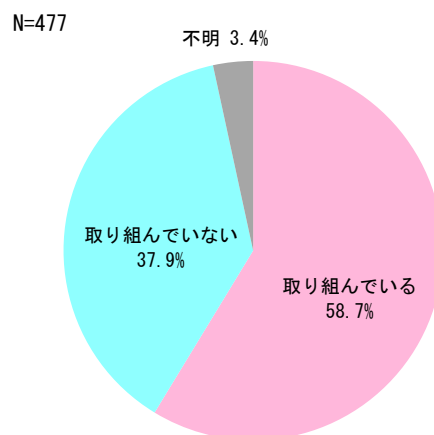
問1. 地球温暖化問題について、どのような時に感じますか。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	豪雨など自然災害の増加	184	36.5
2	高温など気候の変化	230	45.6
3	農作物や水産物への影響	37	7.3
4	光熱水費など生活への影響	26	5.2
5	温暖化問題は全く感じない	10	2.0
	不明	17	3.4
	N (%ベース)	504	100



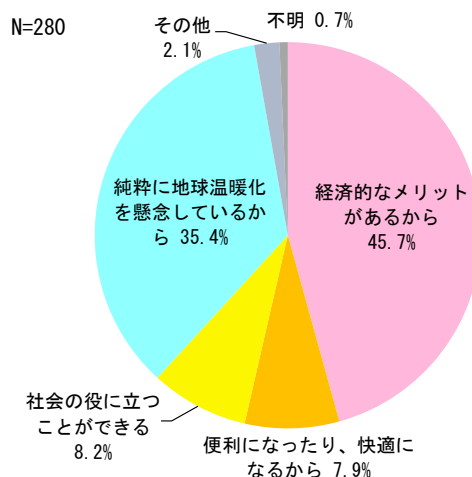
問2. 地球温暖化問題に具体的に取り組んでいますか。(問1の選択肢1~4の回答者)

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	取り組んでいる(省エネ、公共交通の利用、再エネの活用など)	280	58.7
2	取り組んでいない	181	37.9
	不明	16	3.4
	N (%ベース)	477	100



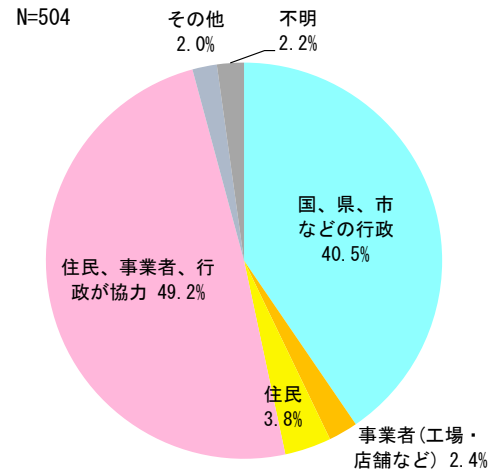
問3. ご自身が地球温暖化対策に取り組む理由は何ですか。(問2の選択肢1の回答者)

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	光熱水費などを削減すると経済的なメリットがあるから	128	45.7
2	自分の生活が便利になったり、快適になるから	22	7.9
3	社会の役に立つことができるなどのメリットがあるから	23	8.2
4	自分へのメリットは関係なく、純粋に地球温暖化を懸念しているから	99	35.4
5	その他	6	2.1
	不明	2	0.7
	N (%ベース)	280	100



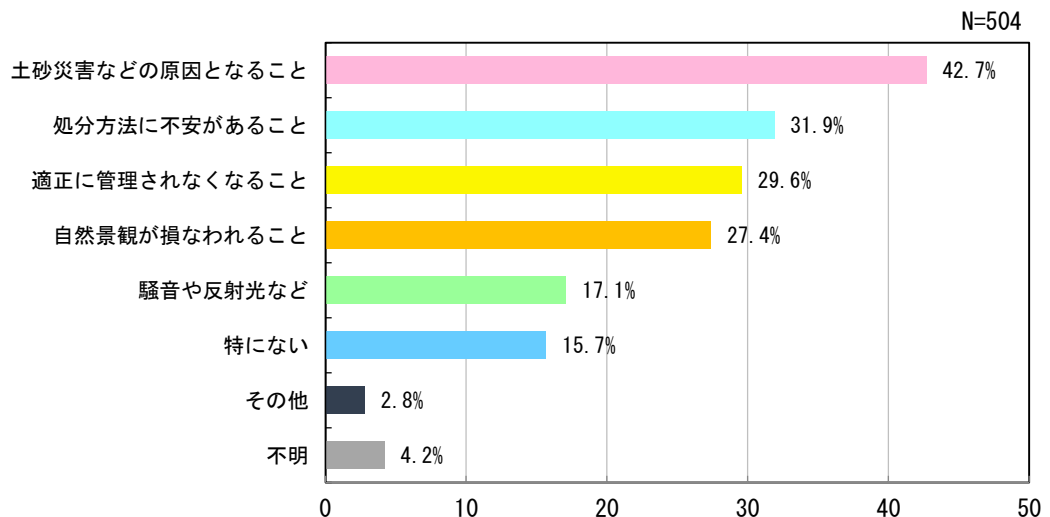
**問 4 . 地球温暖化対策の取り組みを進めるためには、誰が中心となつて行う必要が  
あると思いますか。**

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	国、県、市などの行政が中心となつて行う	204	40.5
2	事業者（工場・店舗など）が中心となつて行う	12	2.4
3	住民が中心となつて行う	19	3.8
4	住民、事業者、行政が協力して行う	248	49.2
5	その他	10	2.0
	不明	11	2.2
	N（%ベース）	504	100



**問 5 . 今後、市全体において再生可能エネルギーの普及が進んでいく中で、不安や心配に思うことはありますか。（複数回答可）**

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	自然景観が損なわれること	138	27.4
2	土砂災害などの原因となること	215	42.7
3	騒音や反射光など	86	17.1
4	適正に管理されなくなること	149	29.6
5	処分方法に不安があること	161	31.9
6	特にない	79	15.7
7	その他	14	2.8
	不明	21	4.2
	N（%ベース）	504	100

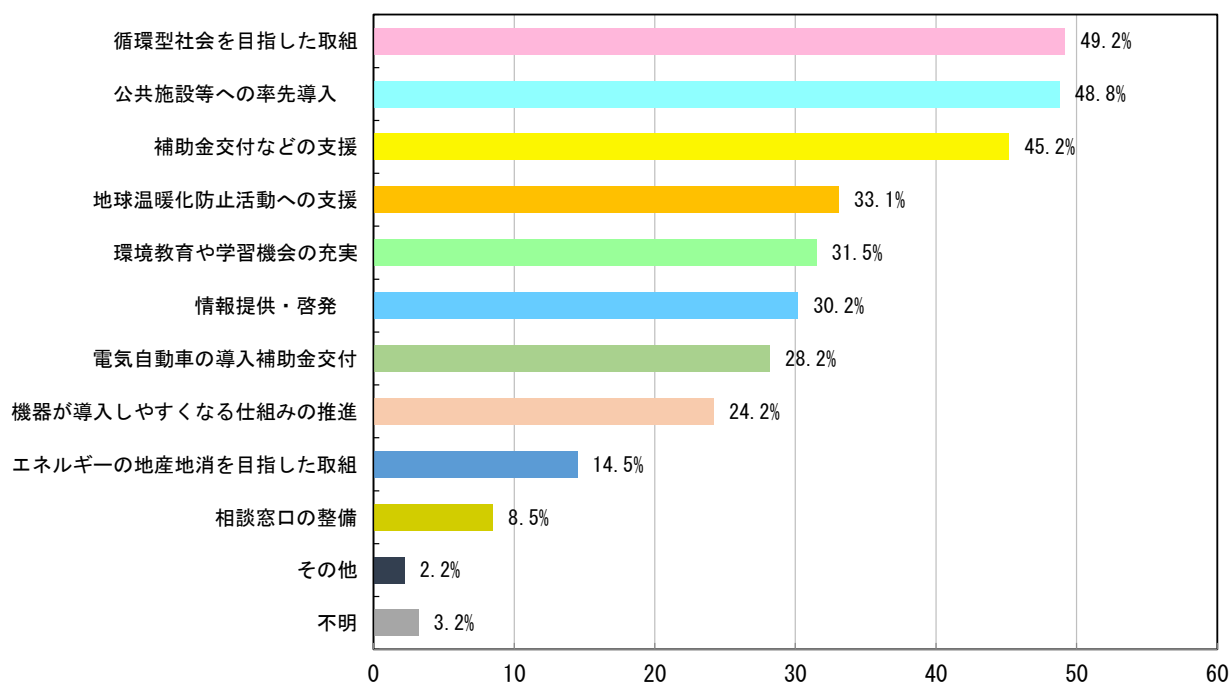




問6. これから、市が取り組むべき地球温暖化対策の施策については、どのようなものが良いと思いますか。(複数回答可)

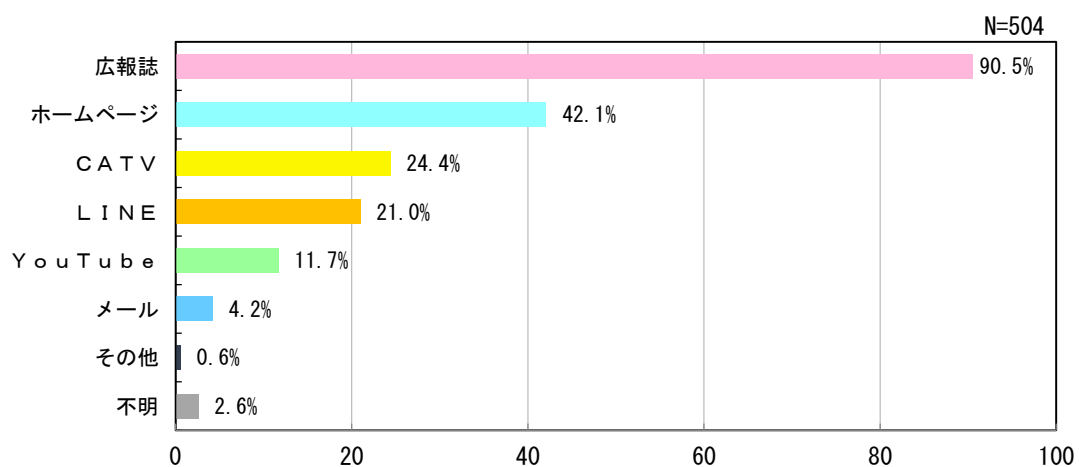
No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	公共施設等への再エネ・省エネ設備の率先導入	246	48.8
2	再エネ設備・省エネ設備の導入に対する補助金交付などの支援	228	45.2
3	電気自動車の導入に対する補助金交付などの支援	142	28.2
4	再エネ設備の共同購入・リース等の機器が導入しやすくなる仕組みの推進	122	24.2
5	市民、事業者、団体などによる地球温暖化防止活動への支援	167	33.1
6	地域電力会社の設立とエネルギーの地産地消を目指した取組	73	14.5
7	地球温暖化や、再エネ・省エネに関する情報提供・啓発	152	30.2
8	ごみ減量やリサイクルの推進による循環型社会を目指した取組	248	49.2
9	学校や地域などにおける環境教育や学習機会の充実	159	31.5
10	再エネ・省エネに関する相談窓口の整備	43	8.5
11	その他	11	2.2
	不明	16	3.2
	N (%ベース)	504	100

N=504



問7. 地球温暖化対策に関する市からの情報発信は、どのようなものが良いと思いますか。(回答は3つまで)

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	広報誌	456	90.5
2	ホームページ	212	42.1
3	L I N E	106	21.0
4	Y o u T u b e	59	11.7
5	メール	21	4.2
6	C A T V	123	24.4
7	その他	3	0.6
	不明	13	2.6
	N (%ベース)	504	100





年齢層	性別	No.	ご意見	
60歳代	男性	1	・中国資本や補助金目当ての団体を温暖化対策で活用しないでほしい。・市が選定する再エネ関係の事業については、選定根拠やプロセスをの公開で行うこと	
		2	伊方原発の安定稼働	
		3	空缶の中にタバコのゴミを入れてる人が多過ぎる リサイクル出来る物もリサイクル出来無い ゴミは一人一人が持ち帰り、片づける。	
		4	現在、国・県・市が、どのような地球温暖化防止活動をしているのかを具体的に分かるようにしてほしい。	
		5	個人のスマホ、PC(登録必要だが)などに情報を流して欲しい	
		6	再生エネルギーが増える事で電気料金の再エネ賦課金が増えるのでは困る	
		7	取り組まない。	
		8	他の自治体でやっていないこと推進してもらいたい。次世代の技術を取り込んでほしい。	
		9	地球が少しあつくなった	
		10	電気自動車の導入に対する補助金を中古車についても交付してほしい。	
	女性	1	個人では、どのような事が出来ますか？	
		2	高齢化により（少子化もあり）住民が減るとゴミの削減はしやすいが、交通の便が悪く、公共交通も利用しにくい。省エネルギーの補助金があれば、利用したい。	
		3	残念ですがどうゆう対策をしているのか、よくわかりません。	
		4	自然をこわす様な太陽光発電は取りつけてほしくない	
		5	自然災害がおきた場合、道路の雑草がのび放題の所があり、溝など水路が詰まっているようで、不安。個人の山、土地から雑草がのびているから、市などが介入できないかも。注意、指導はできるはず。	
		6	自然災害や高温などの異常気象より人命を守る周知を徹底してほしいです。できるだけ省エネルギーを心がけて生活したいです。	
		7	生活排水・汚染水の流出を止めてください。	
		8	地球温暖化対策として、安易に原子力に頼るのは反対です。万が一の時のリスクが大き過ぎます。自然災害のみならず、国際情勢の不安から考えられる危険が多々あります。百年、二百年先を見越した対策が必要と考えます。	
		9	八幡浜市もいろいろ対策されているかと思いますが何をされているのかよくわかりません 市民の無関心もよくないと思いますが	
		10	分別したごみの行方を知りたい。再利用できているのが分かれば励みになる。	
回答しない	11	緑化地域をふやす（公園や河川の整備も） 緑あふれる町づくりを！商店街は今や閑古鳥 環境整う町にして地球にも優しく 人も集える場所が理想 とりあえず新川 千丈川の清掃をお願いします。豪雨の際は危険すぎ		
	1	市役所の方々から家から歩き、自転車等で通うのは、どうでしょう。市長自らも第一歩して車のガソリンの排気ガスを少しでも減らしましょう。電気自動車に対する補助金交付の支援もありだと思えます。		
	70歳代以上	男性	1	1人1人が取組んでほしい
			2	ガンバッテ下さい。
			3	しっかりやってほしい！
			4	ソーラーパネル、蓄電器へ補助を出す。電気自動車、も。
			5	リサイクルゴミの回収BOXの設置
			6	安易に補助金交付を考えない
			7	家庭ゴミのさくげんにはかかっている
			8	私達は年をとりますが、孫の代になるとこの地球に住めるのかと、とても心配になります。
9			取り組んでいる状況についてPR不足、住民に伝わっていないのでは？	
10			発信度が少ない、低い様に思います	
女性	女性	1	・地すべり地区が近くにあり、工事の見当がなかなか進んでいないので心配です。	
		2	エアコンの室外機の温風と音を早く研究して、外に温風を出さないエアコンを作してほしいですね。大変だと思います。国が力を入れてほしいです。ごころさまです。	
		3	ごみの分別が厳しくなり、細かい分別をする事によって省エネ・環境問題にもつながり、生ゴミは畑へ、紙は紙袋へ、各々に分別する事によって、ゴミ袋が以前よりいらなくなった	
		4	はっきり言って、どのような事をされているのか、わかりません。十年先、また将来少しでも地球温暖化が進むのが遅くなるように（ストップするのは無理だと思います。）小さな事でも継続していく事が大事だと思います。	
		5	マンションの屋上にパネルをはっていただくと、お湯がでますので老人は楽です	
		6	今一つ、対策の形が具体的に見えて来ません。市民一人一人が当たり前で守れる形（例えばゴミ分別のように）を示して頂きたいです。	
		7	今年の夏、ヨーロッパ・北米へ行くと気温の高さ、氷河のなくなり方を実際に見たり、感じたりして世界規模で温暖化が進んでいることを改めて思い知らされました。そしてこの問題は住民全員で向き合うことが必要であると思いました。	
		8	積極的に取り組んでほしい	
		9	設備とか、事業団体に対する補助金交付の支援をするあたり、特定の事業者、団体を利する様な仕組は是非避けていただきたい。対策実行計画の策定に向けては、ある程度の識者など積極的に導入してほしい。	
		10	太陽光発電、風車他色々現実には進行していますが、その中間のマージンなど、目に見えないお金が存在している様です。利権なしでの対策ができれば、もっと有意義に進められるのでは。	
		11	便利に暮らせる事は幸せですが、それに甘んじる事なく一人一人がこまめに使用しない電気は消すとか、暮らし方の無駄を少しでも改め更に一人一人が体力づくりに心を配り子供や孫その先も笑顔がたえない様な市であり続けられる様努力することが大切かと考えます。	
		12	本当のところ どのようにしたらいいのかわからないけど 地球の温暖化はすごく心配です 1人・1人がどうすればよいか教えてほしいです	
		13	老人には考える脳がありませんので若者の若い頭脳を借りたいと思います。	

**問 9 . 省エネルギーなどに関する取り組み状況を教えてください。**

設問	件数						割合 (%)					
	1	2	3	4	不明	合計	1	2	3	4	不明	合計
ごみの削減や分別の徹底	434	21	25	6	18	504	86.1	4.2	5.0	1.2	3.6	100.0
近場で生産された食材の購入	314	41	96	19	34	504	62.3	8.1	19.0	3.8	6.7	100.0
日射遮蔽 (すだれ、緑のカーテンなど)	298	47	93	45	21	504	59.1	9.3	18.5	8.9	4.2	100.0
できるだけ徒歩や自転車を利用	166	80	135	96	27	504	32.9	15.9	26.8	19.0	5.4	100.0
できるだけ公共交通を利用	64	70	159	186	25	504	12.7	13.9	31.5	36.9	5.0	100.0
LED照明への交換	300	97	65	26	16	504	59.5	19.2	12.9	5.2	3.2	100.0
省エネ型エアコンへの更新 (概ね5年以内に導入したもの)	195	114	121	51	23	504	38.7	22.6	24.0	10.1	4.6	100.0
住宅用エネルギー管理システム (HEMS)の導入	23	21	185	244	31	504	4.6	4.2	36.7	48.4	6.2	100.0
省エネリフォーム (断熱など)	71	23	176	213	21	504	14.1	4.6	34.9	42.3	4.2	100.0
平均	207	57	117	98	24	-	41.1	11.3	23.3	19.5	4.8	-

注1) 評価の区分は、「1」すでに実施（導入）している、「2」今後実施（導入）する予定、  
「3」予定はないが実施（導入）してみたい、「4」実施（導入）する予定はないである。

注2) 回答者の割合が、■ 50%以上、■ 25%以上50%未満、■ 25%未満とする。

**問 10 . 再生可能エネルギー設備や、自動車の導入状況を教えてください。**

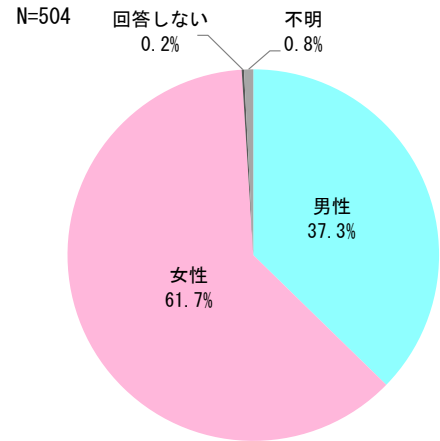
設問	件数						割合 (%)					
	1	2	3	4	不明	合計	1	2	3	4	不明	合計
太陽光発電	36	9	152	280	27	504	7.1	1.8	30.2	55.6	5.4	100.0
太陽熱利用システム	29	7	157	280	31	504	5.8	1.4	31.2	55.6	6.2	100.0
高効率給湯器 (「エコキュート」など)	202	18	104	153	27	504	40.1	3.6	20.6	30.4	5.4	100.0
プラグインハイブリッド自動車 (PHEV)	37	14	177	246	30	504	7.3	2.8	35.1	48.8	6.0	100.0
電気自動車 (EV)	4	13	225	235	27	504	0.8	2.6	44.6	46.6	5.4	100.0
ZEH (ネットゼロエネルギーハウス)	7	8	124	335	30	504	1.4	1.6	24.6	66.5	6.0	100.0
家庭用蓄電池	8	12	233	227	24	504	1.6	2.4	46.2	45.0	4.8	100.0
平均	46	12	167	251	28	-	9.2	2.3	33.2	49.8	5.6	-

注1) 評価の区分は、「1」すでに実施（導入）している、「2」今後実施（導入）する予定、  
「3」予定はないが実施（導入）してみたい、「4」実施（導入）する予定はないである。

注2) 回答者の割合が、■ 50%以上、■ 25%以上50%未満、■ 25%未満とする。

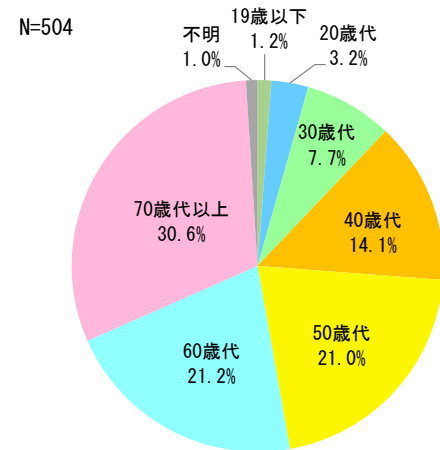
### 問 11. 性別

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	男性	188	37.3
2	女性	311	61.7
3	回答しない	1	0.2
	不明	4	0.8
	N (%ベース)	504	100



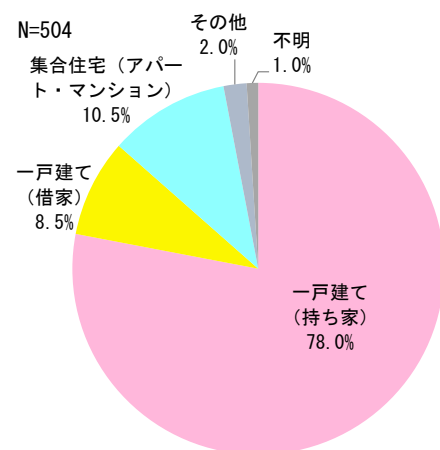
### 問 12. 年齢

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	19歳以下	6	1.2
2	20歳代	16	3.2
3	30歳代	39	7.7
4	40歳代	71	14.1
5	50歳代	106	21.0
6	60歳代	107	21.2
7	70歳代以上	154	30.6
	不明	5	1.0
	N (%ベース)	504	100



### 問 13. 住居形態

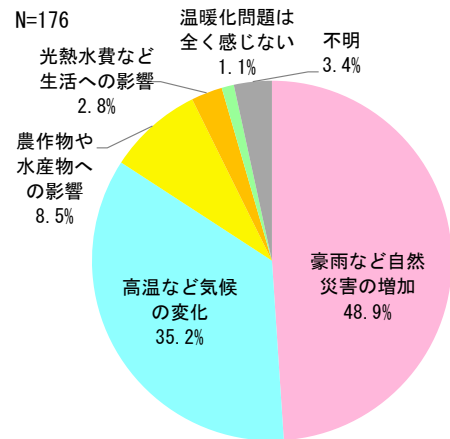
No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	一戸建て (持ち家)	393	78.0
2	一戸建て (借家)	43	8.5
3	集合住宅 (アパート・マンション)	53	10.5
4	その他	10	2.0
	不明	5	1.0
	N (%ベース)	504	100



## 7.2 事業者アンケート結果

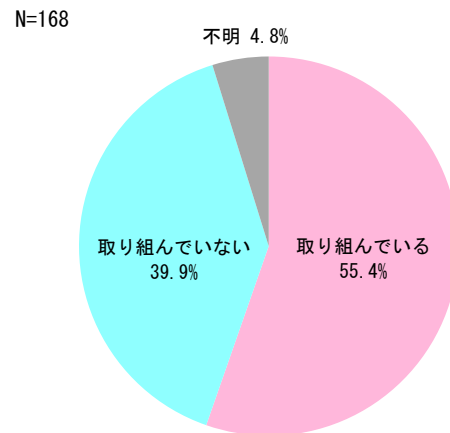
### 問 1. 地球温暖化問題について、どのような時に感じますか。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	豪雨など自然災害の増加	86	48.9
2	高温など気候の変化	62	35.2
3	農作物や水産物への影響	15	8.5
4	光熱水費など生活への影響	5	2.8
5	温暖化問題は全く感じない	2	1.1
	不明	6	3.4
	N (%ベース)	176	100



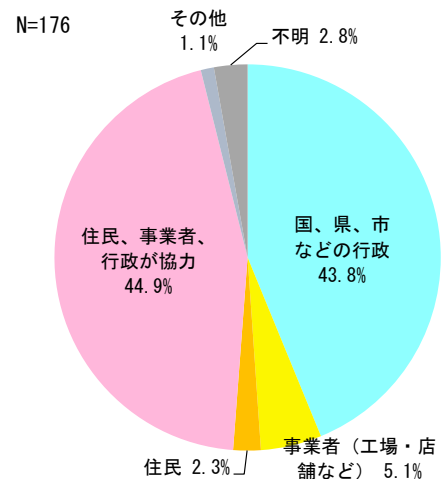
### 問 2. 地球温暖化問題に具体的に取り組んでいますか。(問 1 の選択肢 1~4 の回答者)

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	取り組んでいる (省エネ、公共交通の利用、再エネの活用など)	93	55.4
2	取り組んでいない	67	39.9
	不明	8	4.8
	N (%ベース)	168	100



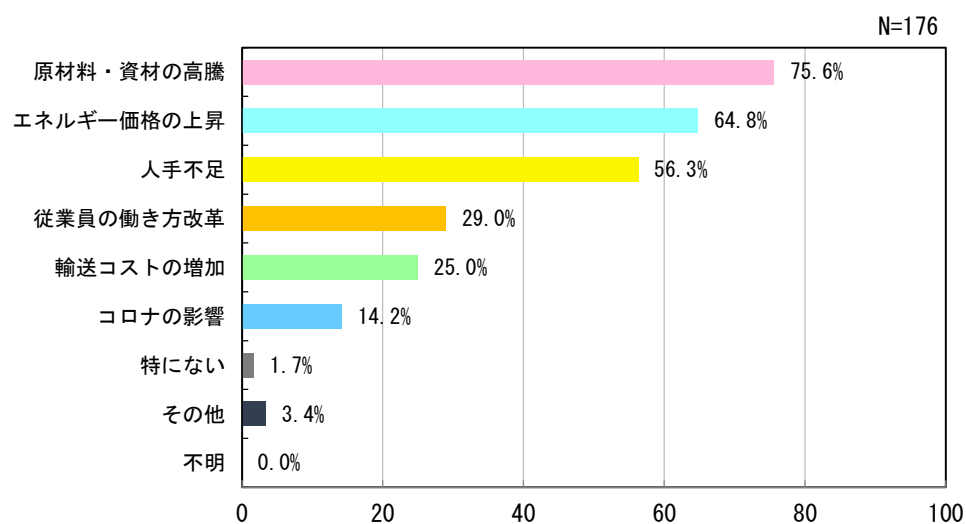
### 問 3. 地球温暖化対策の取り組みを進めるためには、誰が中心となって行う必要があると思いますか。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	国、県、市などの行政が中心となって行う	77	43.8
2	事業者 (工場・店舗など) が中心となって行う	9	5.1
3	住民が中心となって行う	4	2.3
4	住民、事業者、行政が協力して行う	79	44.9
5	その他	2	1.1
	不明	5	2.8
	N (%ベース)	176	100



問4. 貴事業所では、地球温暖化対策以外に、現時点で重要な問題が次の中にありますか。(複数回答可)

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	エネルギー価格の上昇	114	64.8
2	原材料・資材の高騰	133	75.6
3	人手不足	99	56.3
4	従業員の働き方改革	51	29.0
5	輸送コストの増加	44	25.0
6	コロナの影響	25	14.2
7	特にない	3	1.7
8	その他	6	3.4
	不明	0	0.0
	N (%への入)	176	100

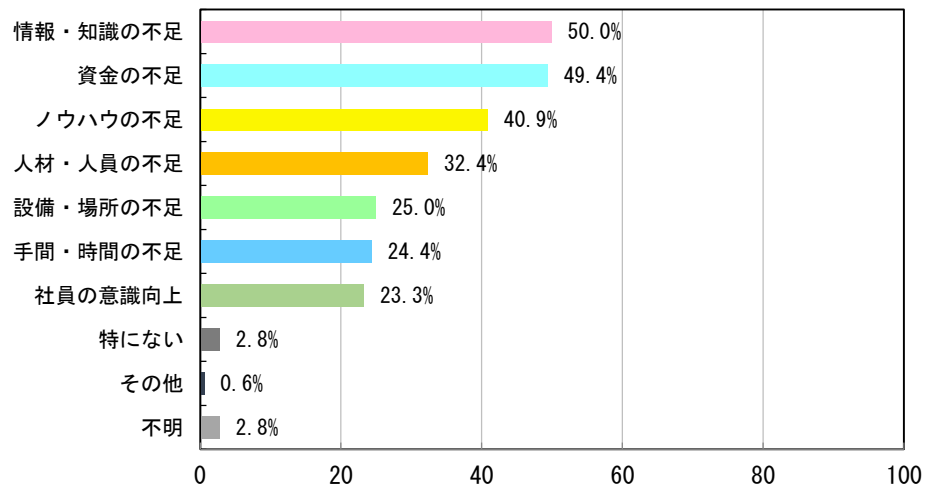




問5. 貴事業所では、今後、温暖化対策に取り組む場合に、何が課題となると思いますか。(複数回答可)

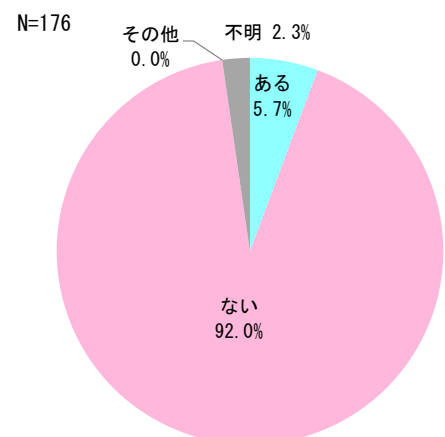
No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	資金の不足	87	49.4
2	人材・人員の不足	57	32.4
3	ノウハウの不足	72	40.9
4	手間・時間の不足	43	24.4
5	設備・場所の不足	44	25.0
6	情報・知識の不足	88	50.0
7	社員の意識向上	41	23.3
8	特にない	5	2.8
9	その他	1	0.6
	不明	5	2.8
	N (%へ-入)	176	100

N=176



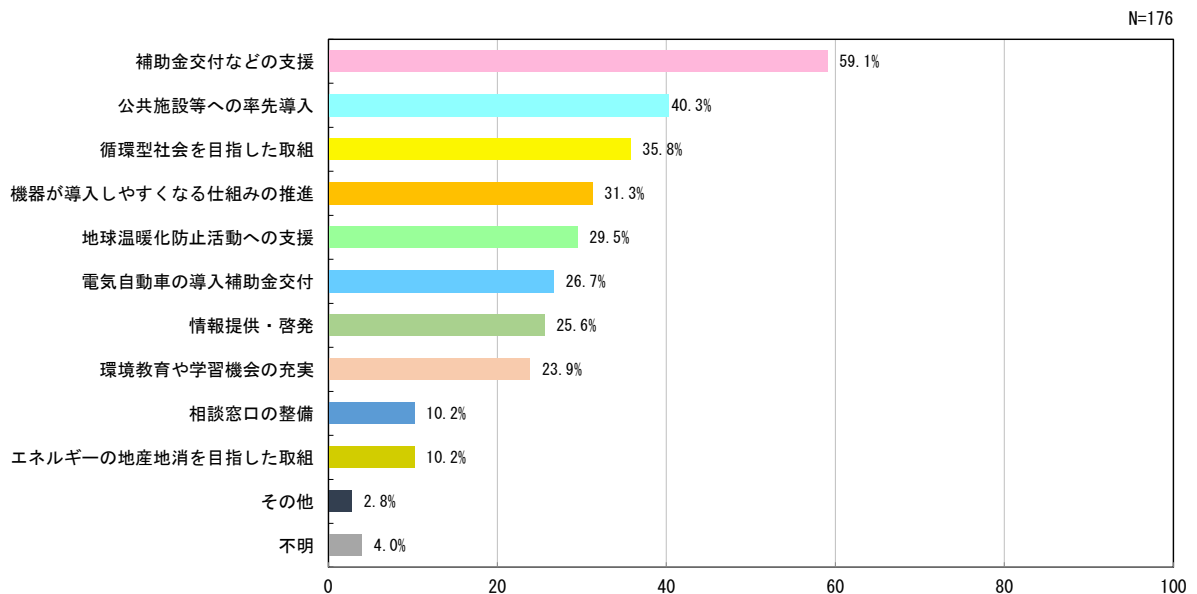
問6. 貴事業所では、取引先の企業などから、自社のサプライチェーン排出量の把握・削減を求められたことはありますか。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	ある	10	5.7
2	ない	162	92.0
3	その他	0	0.0
	不明	4	2.3
	N (%へ-入)	176	100



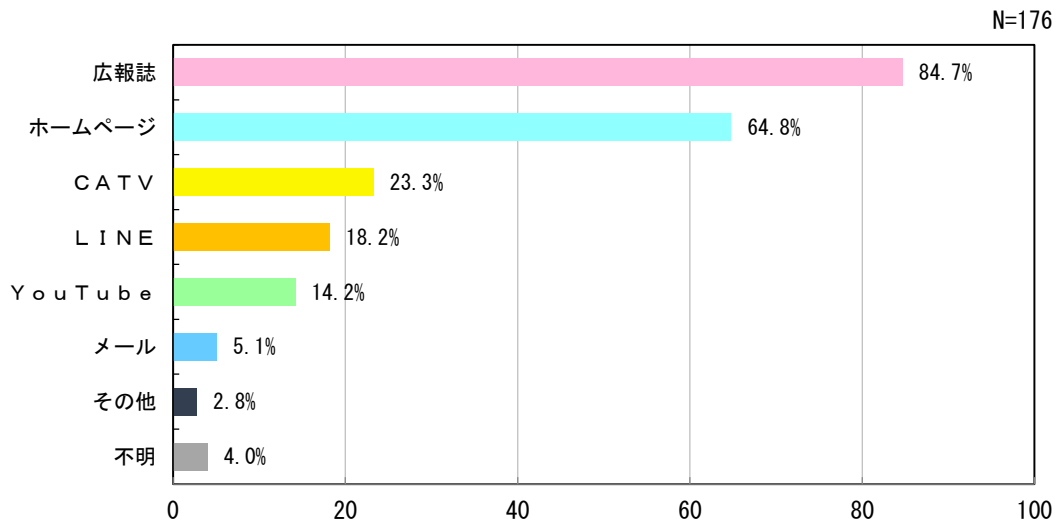
問7. これから、市が取り組むべき地球温暖化対策の施策については、どのようなものが良いと思いますか。(複数回答可)

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	公共施設等への再エネ・省エネ設備の率先導入	71	40.3
2	再エネ設備・省エネ設備の導入に対する補助金交付などの支援	104	59.1
3	電気自動車の導入に対する補助金交付などの支援	47	26.7
4	再エネ設備の共同購入・リース等の機器が導入しやすくなる仕組みの推進	55	31.3
5	市民、事業者、団体などによる地球温暖化防止活動への支援	52	29.5
6	地域電力会社の設立とエネルギーの地産地消を目指した取組	18	10.2
7	地球温暖化や、再エネ・省エネに関する情報提供・啓発	45	25.6
8	ごみ減量やリサイクルの推進による循環型社会を目指した取組	63	35.8
9	学校や地域などにおける環境教育や学習機会の充実	42	23.9
10	再エネ・省エネに関する相談窓口の整備	18	10.2
11	その他	5	2.8
	不明	7	4.0
	N (%ベース)	176	100



問 8 . 地球温暖化対策に関する市からの情報発信は、どのようなものが良いと思いますか。(回答は3つまで)

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	広報誌	149	84.7
2	ホームページ	114	64.8
3	L I N E	32	18.2
4	Y o u T u b e	25	14.2
5	メール	9	5.1
6	C A T V	41	23.3
7	その他	5	2.8
	不明	7	4.0
	N (%ベース)	176	100



問9. 省エネルギーなどに関する取り組み状況を教えてください。

設問	件数						割合 (%)					
	1	2	3	4	不明	合計	1	2	3	4	不明	合計
L E D照明への交換	104	25	35	8	4	176	59.1	14.2	19.9	4.5	2.3	100.0
省エネルギー診断	8	10	85	64	9	176	4.5	5.7	48.3	36.4	5.1	100.0
高効率型への機器更新	17	16	66	63	14	176	9.7	9.1	37.5	35.8	8.0	100.0
省エネ型エアコンへの更新	47	24	64	32	9	176	26.7	13.6	36.4	18.2	5.1	100.0
石油燃料から電気への切替え	24	16	50	77	9	176	13.6	9.1	28.4	43.8	5.1	100.0
デマンド監視装置の活用	8	3	53	99	13	176	4.5	1.7	30.1	56.3	7.4	100.0
建物の省エネ改修	17	8	71	68	12	176	9.7	4.5	40.3	38.6	6.8	100.0
平均	32	15	61	59	10	-	18.3	8.3	34.4	33.4	5.7	-

注1) 評価の区分は、「1」すでに実施（導入）している、「2」今後実施（導入）する予定、「3」予定はないが実施（導入）してみたい、「4」実施（導入）する予定はないである。

注2) 回答者の割合が、■ 50%以上、■ 25%以上50%未満、■ 25%未満とする。

問10. 再生可能エネルギー設備や、自動車の導入状況を教えてください。

設問	件数						割合 (%)					
	1	2	3	4	不明	合計	1	2	3	4	不明	合計
太陽光発電	14	2	58	93	9	176	8.0	1.1	33.0	52.8	5.1	100.0
ヒートポンプ	14	3	63	85	11	176	8.0	1.7	35.8	48.3	6.3	100.0
全熱交換換気システム	3	5	53	103	12	176	1.7	2.8	30.1	58.5	6.8	100.0
蓄電池システム	4	4	80	79	9	176	2.3	2.3	45.5	44.9	5.1	100.0
P H E V	13	7	80	68	8	176	7.4	4.0	45.5	38.6	4.5	100.0
E V	5	10	88	65	8	176	2.8	5.7	50.0	36.9	4.5	100.0
Z E B	1	1	48	115	11	176	0.6	0.6	27.3	65.3	6.3	100.0
平均	8	5	67	87	10	-	4.4	2.6	38.2	49.3	5.5	-

注1) 評価の区分は、「1」すでに実施（導入）している、「2」今後実施（導入）する予定、「3」予定はないが実施（導入）してみたい、「4」実施（導入）する予定はないである。

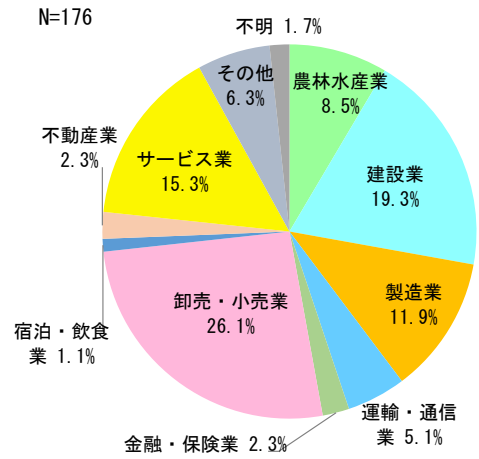
注2) 回答者の割合が、■ 50%以上、■ 25%以上50%未満、■ 25%未満とする。

問 11. 八幡浜市の地球温暖化対策に関する意見・要望、情報など、ご自由にお書きください。(記述式回答)

主たる業種	従業員数	No.	ご意見
農林水産業	5人未満	1	ソーラーパネルはエコとは思えません。最終的に処理をどうするのか(カドミウムなどの有害物質を使用しているのでは?) 疑問です。それより、植樹などをして、自然環境を良くする方が長い目で見るとエコだと思います。
	10~49人	1	世界中で起きている多くの災害の対策を市民に広報誌にて理解していただく。
建設業	5人未満	1	何事も教育が1番大事だと思うのでノウハウの周知をお願いしたい。そしてやるなら日本一を目指してほしい
		2	再エネ設備、省エネ設備をしようと思っても費用が高いので、補助金等の支援があれば検討しやすくなると思う。
		3	最近常々思う事が何かと生活のしずらさ(生きていく上での)を感じております。しかしながら、何十年後の未来のため、温暖化対策は絶対に必要です。何をしたいの分からない人が多いと思うためたくさん例をあげていく事が、必要ではないでしょうか? ゴミ分別のためのナイロン袋を減らす事とか。
		4	特にありません。
		5	緑を増やすことが有効です。
	5~9人	1	他の市町先がけ環境センターからでも手本に成る様消エネセンター展示場設置。市民の意識向上、実践向上合せてダイオキシンの解設市、地本役員様が気が付けていただいていると思いますが昼は地本市長西予市長 ● ● 議方面に上昇気流に乗って移動夜は下降気流に乗って旧市長市議 ● 方面に移動しております。原子力よりもこわいもの環境よろしく!!
		2	特になし
	10~49人	1	ラインをよく見ているので通知してくれるといいと思います
		2	地球温暖化対策に関する市からの情報発信が不十分と思います。
3		八幡浜市全体のエネルギー使用率がどうなっているのか 地域全体で協力する体質を作る必要が重要だと思う 未来の地域のために、住み良い町のために。	
製造業	5人未満	1	八幡浜市が地球温暖化に対して何か対策をとっているか私達には見えていません。個人的にはプラの使用を控えるなどやっていますが全く微々たるものと思っています。温暖化対策という原発を進めることには絶対反対です
	5~9人	1	台風高潮発生予想時の対策
		2	保内町と、八幡浜のゴミの分別の違い ● なんです? 八幡浜市は、甘すぎると思う。
		3	本当に温暖化に向かっているのか? 不明。確かに暑い? 財政政策の失敗で日本の成長は遅れに遅れている。市政でどうこうできないもどかしさもあるが、困りごとは市民の間で発生し、不幸につながりつつある。通貨発行のメカニズムを市民が真剣に学び、メディアのうそにだまされない考え方の確立が大切である。
	10~49人	1	十分出来ている。ただ気候が異常すぎるだけ
		2	特になし
卸売・小売業	5人未満	1	ガソリン自動車から電気自動車への転換が自然にできるような社会環境になれば ● 日本は遅れていると思います。
		1	なし
		2	取り組みが、おそい
	5~9人	3	地域の街灯の太陽光発電LED化にする事をしてほしいです。
		1	節電、節水、歩ける範囲内なら車は、なるべく使わない 伐採を止め緑を増やす。
	10~49人	2	別件 市役所、市立病院の対応について 大洲市と何が違うか、行かれて見ては。業務の参考になりますよ。
1		EVの充電施設の増設や支援(出来れば民間では難しい急速充電の大容量タイプ)	
不動産業	5人未満	1	空き家の解体によって出た廃材を燃料にしたバイオマス発電を行うべき。空き家はあるが解体費用が原因で土地の有効活用ができていない。行政で廃材をうけ入れることで、解体費用削減にもなり、出た熱は、温泉なりプールで利用、電気は売れば良いと思う。
		2	生ゴミをたい肥化するシステムの導入
サービス業	5人未満	1	・市民が使いやすい市内バスの改革。 ・別ですが愛宕中学の後に四国一の老人施設を。
		2	経営も年々厳しくなり、高齢化にもなっているのでお金のかかる対策はできないが、出来ることあれば取り組みたい。具体的な情報を知りたい。
		3	市独自の対策をアピールして欲しい。(自社ではなにが出来るかわからない)(目に入るのは国・県・大企業などの対策を目にする事が多いから)
		4	地域によって働く人の人材不足は明白。隣市から来てくれる就業者は大変有り難いが、車による通勤ラッシュが一番温暖化に良く無いと思う。田舎地域でも空き家など利用して住んでくれて徒歩や自転車で通勤して働いてくれる海外労働者を増やして欲しい。
	5~9人	1	◎しなくてはならないことは市をあげて実践可能な計画をたててトップダウンで行うこと 市民にも説明し必要性を理解してもらい官民1体で行うとよい
		2	住民の意識高揚のためには、モデル企業の取組みを十分に理解してもらったうえで一般住民の意識を植えつける必要があるのではないか。前向きな事業といえるため、是非とも企業への導入を図っていただきたい。
		3	特になし
	10~49人	1	問9、10は事業所物件が、八幡浜市よりお借りしているため回答を控えさせていただきます。
1		50~99人	1
その他	5~9人	1	ゴミの分別の徹底を市民・事業者へ周知していく!
		2	特になし
	10~49人	1	いい取り組みだと思うが、補助金などを惜しまず積極的に出してほしい
2		伊方原発の稼働の促進。1号・2号跡地への次世代型原発の建設を早期に実現する。真の温暖化のこを知る事。温暖化ビジネスには加担しないこと。	
3		体育館などに採用されている地熱による設備も一つの方法であると思います	
未回答	5人未満	1	①私有地において、太陽光発電の設備による対策 ②民間への太陽光発電設備への助成。

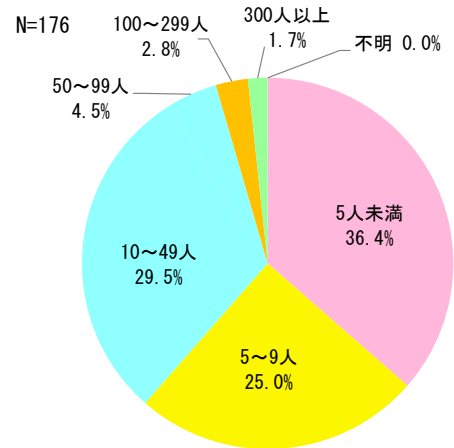
問 12. 主たる業種

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	農林水産業	15	8.5
2	建設業	34	19.3
3	製造業	21	11.9
4	運輸・通信業	9	5.1
5	金融・保険業	4	2.3
6	卸売・小売業	46	26.1
7	宿泊・飲食業	2	1.1
8	不動産業	4	2.3
9	サービス業	27	15.3
10	その他	11	6.3
	不明	3	1.7
	N (% <sup>ハ</sup> - <sup>λ</sup> )	176	100



問 13. 事業者数

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	5人未満	64	36.4
2	5~9人	44	25.0
3	10~49人	52	29.5
4	50~99人	8	4.5
5	100~299人	5	2.8
6	300人以上	3	1.7
	不明	0	0.0
	N (% <sup>ハ</sup> - <sup>λ</sup> )	176	100



以上

